

# ■ 指定管理者制度導入施設 最終評価シート ■

## 1 基本情報

公の施設名	相模女子大学グリーンホール（相模原市文化会館）、相模原南市民ホール、小田急相模原駅文化交流プラザ
指定管理者名	公益財団法人 相模原市民文化財団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
施設設置条例	相模原市立文化会館条例、相模原市立市民会館条例、相模原市立小田急相模原駅文化交流プラザ条例
施設の設置目的	文化会館：市民が芸術文化を鑑賞し、及び文化活動を行う場を提供し、もって文化の香りあふれる都市の創造に寄与するため 南市民ホール：市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与するため 小田急相模原駅文化交流プラザ：市民が行う参加、体験型等の多様な文化、交流活動などを通して、市民の文化の向上及び相互交流の促進に寄与するため
施設概要	<p>相模原市文化会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地 相模原市南区相模大野4-4-1</li> <li>・敷地面積 9,842.90㎡</li> <li>・延床面積 文化会館14,725.99㎡ 図書館3,723.92㎡ メディカルセンター3,787.82㎡</li> <li>・構造 鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階</li> <li>・主な施設 1～4階 大ホール（1,790席または1,240席として利用可） 2階 多目的ホール（可変床 移動席240席） 地下1階 リハーサル室、練習室</li> </ul> <p>相模原南市民ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地 相模原市南区相模大野5-31-1</li> <li>・敷地面積 7,596.61㎡</li> <li>・ホール延床面積 1,476.68㎡</li> <li>・構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上5階（うちホール部分1～3階の一部）</li> <li>・主な施設 ホール（400席）</li> </ul> <p>小田急相模原駅文化交流プラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地 相模原市南区南台3-20-1</li> <li>・敷地面積 5,278.58㎡</li> <li>・延床面積 888.11㎡（うち文化交流プラザ専有面積489.73㎡）</li> <li>・構造 鉄筋コンクリート造 地下3階地上4階（うち文化交流プラザ部分は4階）</li> <li>・主な施設 多目的ルーム、ミーティングルーム1・2</li> </ul>
施設所管課	文化振興課

## 2 管理実績

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計（人）	385,569	84,513	233,956	281,091	344,773
利用料金合計（円）	145,879,981	58,828,569	156,715,660	155,195,223	176,111,857

### 3 成果指標の達成度

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	<b>B</b>	<b>D</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>C</b>		

指標1	
指標名（単位）	企画提案文化事業来場者の満足度（％）
指標式と指標の説明	指定管理者の企画提案で行う文化事業の来場者の満足度（「指定管理者が行う業務の詳細」に定める事業において回収された来場者アンケートのうち、最も高い満足度を回答した方の割合）を成果指標とする。

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	76.0	77.0	78.0	79.0	80.0
実績値（％）	68.6	65.6	71.1	68.4	65.3
達成度（％）	90.3%	85.2%	91.2%	86.6%	81.6%

指標2	
指標名（単位）	※感染症蔓延に伴う外出自粛等の影響を受けているため、R3年度は評価対象外とする。 相模原市文化会館（大ホール及び多目的ホール）、相模原南市民ホール、小田急相模原駅文化交流プラザ（多目的ルーム）の平均利用率（％）
指標式と指標の説明	施設が利用されることにより、市民の鑑賞機会や活動機会が増加し、市民の文化活動が推進されるため、（利用日数・利用可能日数）にて算出された対象施設の利用率の平均を成果指標とする。

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	92.0	92.0	92.0	79.0	92.0
実績値（％）	89.9	56.5	78.0	68.4	85.9
達成度（％）	97.7%	61.4%	84.8%	86.6%	93.4%

#### 4 事業の実施状況

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>19</b>
	<b>A</b>	<b>S</b>	<b>A</b>	<b>S</b>	<b>S</b>		

#### 市が指定する事業

主な事業名	内容等	効果等
なし		

#### 企画提案事業

主な事業名	内容等	効果等
各施設の規模及び地域性を生かし、伝統文化や優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供する舞台芸術公演事業	年16回以上	H31:43回実施 来場者48,030名 R2 :18回実施 来場者9,783名 R3 :49回実施 来場者40,580名 R4 :45回実施 来場者36,986名 R5 :59回実施 来場者55,335名
市民自らが芸術文化活動に参加し、相互に交流できる機会を提供するなどの市民の自主的な活動の支援に関する事業	年3回以上	H31:29回実施 来場者16,081名 R2 :5回実施 来場者992名 R3 :15回実施 来場者3,009名 R4 :29回実施 来場者8,581名 R5 :31回実施 来場者12,436名

#### 自主事業

主な事業名	内容等	効果等
グリーンホール相模大野30周年記念 カンパニーデラシネラ こども古典名作劇『ドン・キホーテ』	ジャンル：演劇・舞踊 会場：文化会館多目的ホール 来場者数：1回目81名、2回目71名	地域活性化事業補助金を活用し、大人も子どもも楽しめる良質なダンス公演を低廉な価格で実施した。ソーシャルディスタンスを保ちながら、検温と消毒等を徹底し、安心して鑑賞できる環境を整えたことで、コロナ禍における文化振興の役割と責務を果たし、街の賑わいと地域活性化に貢献した。
新春スペシャル劇場！ 影絵劇「ぶんぶくちやがま」	ジャンル：演劇・舞踊 会場：おださがプラザ多目的ルーム 来場者数：1回目71名、2回目57名	地域活性化事業補助金を活用し、影絵公演を無料で行った。冬休み期間の開催としたため多くの親子連れが訪れ、感染症対策を徹底した中で、大人も子どもも楽しむ時間を提供することができ、地域の活性化に繋がった。
自動販売機設置	・文化会館…6台 ・南市民ホール…1台 ・文化交流プラザ…1台	施設利用者の利便性の向上を図りつつ、自主事業としての利益を確保し、市民への文化芸術に還元している。

## 5 利用者の満足度

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>18</b>
	<b>S</b>	<b>A</b>	<b>S</b>	<b>S</b>	<b>A</b>		

### 利用者満足度調査

調査手法	施設利用者に対するアンケートの実施
目標値の基準	5段階評価のうち、「とてもよい」、「よい」と回答した方の割合の合計

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値（%）	99.3	98.9	99.3	99.0	98.8
達成度（%）	110.3%	109.9%	110.3%	110.0%	109.8%

### 利用者意見の把握に資するその他の取組

主な取組事項	取組内容	
アンケートBOX	通年	施設にアンケートBOXを設置し、利用者からの意見や要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については会議で共有を図り、対応に努めている。
ホームページ お問い合わせフォーム	通年	施設のHPにお問い合わせフォームを設置し、利用者の方が質問や相談をしやすいような取り組みを行っている。
利益の還元	令和5年2月	過年度における利益を指定管理者として市民に還元し、安全で質の良い施設利用を提供するため、R4に文化会館大ホール音響調整卓修繕、R5に大ホール舞台機構昇降用インバータ更新修繕を行った。

### 利用者意見に対する対応

主な意見	対応内容
大ホールのトイレに、ベビーチェアがないので、設置してほしい。（相模原市文化会館 大ホール）	大ホール1階ロビー女子トイレに、ベビーチェア2台設置した。
ダンス練習等で利用する場合に鏡を貸してほしい。（相模原市文化会館 練習室）	無料で利用できる移動式の姿見鏡を練習室に設置した。
合同庁舎の入口から南市民ホールの場所がわかりづらい。（相模原南市民ホール）	合同庁舎入口から南市民ホールの場所をわかりやすくするため、新たに大きい表示の案内を設置した。
音響ワゴンのCDが古い型で使いづらい。音楽再生をBluetoothで接続できるようにしてほしい。（おださがプラザ 多目的ルーム）	CDデッキの更新時に、時代に適した利用ができるように、SDカード、USB接続、Bluetoothの接続・再生ができる機器に更新した。
Wi-Fiが入らない時があるので、いつも入ると助かります。（相模女子大学グリーンホール 練習室）	練習室でご利用いただくWi-Fi設備の改善を行った。

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>11</b>
	<b>B</b>	<b>A</b>	<b>S</b>	<b>C</b>	<b>C</b>		

### 施設の収支概要

(千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)	491,748	509,489	568,539	531,180	535,899
指定管理料	295,286	284,892	280,620	275,440	275,530
利用料金収入	145,880	58,828	156,716	155,195	176,112
その他の収入	50,582	165,769	131,203	100,545	84,257
支出 (b)	507,704	492,519	532,536	536,955	540,717
人件費	99,760	92,937	85,829	87,058	87,679
本社管理経費	14,458	15,208	14,316	15,075	16,349
その他の支出	393,486	384,374	432,391	434,822	436,689
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)	<b>-15,956</b>	16,970	36,003	<b>-5,775</b>	<b>-4,818</b>
自主事業収入 (d)	2,490	3,847	1,822	2,115	2,417
自主事業支出 (e)	263	3,135	280	317	282
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)	2,227	712	1,542	1,798	2,134
全体収支 [(c)+(f)]	<b>-13,729</b>	17,682	37,545	<b>-3,977</b>	<b>-2,684</b>
備考					

## 7 管理業務の履行状況

検査項目	確認結果				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理業務	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
危機管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
人員配置・地元活用	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
現金管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
会計・経理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
情報セキュリティ	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
情報公開・個人情報保護	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
加点の有無	無	無	無	無	無
主な加点内容					

## 8 指定管理者の自己評価

今期指定管理期間（令和元年度～5年度）においては、各施設の設置目的を踏まえ、地域特性や各施設の規模・特徴を合わせた以下のようなアイデンティティに基づいた管理・運営を行ってまいりました。

文化会館「輝き」 — シティブランドの牽引役 —  
南市民ホール「親しみ」 — 市民に愛されるホール —  
小田急相模原駅文化交流プラザ「交流」 — 市民が参加し交流する場 —

今期指定管理期間は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行のほか、文化会館に隣接する伊勢丹の閉店など、当初には想定していなかった社会状況の変化がありました。

コロナ禍では、施設の休止や利用制限、「新しい生活様式」のもと、大勢の人が集まることを避けることや、ホール内で声を出すことの禁止など、利用者・来場者にご不便をおかけする厳しい時期が続きましたが、関係者の協力もいただきながら、市から求められた企画提案事業の回数を全て達成することができました。

また、伊勢丹閉店後は、市と連携し、解体工事の騒音問題や駅からの導線確保等の対応を行い、文化会館の施設運営に支障が生じないように努めました。

### 【文化事業】

文化会館では、シティセールスにも貢献する劇団四季や宝塚歌劇団等の華やかな公演を開催したほか、相模原音楽家連盟の会員を講師に招き、未来を担う子どもたちを対象とした弦楽アンサンブルワークショップなどを実施しました。

特に、開館30周年であった令和2年には、多くの記念事業を計画していたところ、コロナ禍により、延期や中止を余儀なくされましたが、そうした中でも、創意工夫による企画の見直しや感染対策を徹底しながら、出来る限りの事業実施に努めました。

また、客席の入場者制限緩和後、初めて多くのお客様が来場された公演では、終演後のスタンディングオベーションで涙するお客様の姿が大勢見られ、文化芸術が持つ価値を改めて感じることができました。

南市民ホールでは、市民の皆様にも親しまれる身近なホールとして、在日米陸軍軍楽隊コンサートや映画鑑賞会などを開催するとともに、令和5年には開館40周年事業を実施しました。小田急相模原駅文化交流プラザでは、駅近という立地とフラットなスペースを活かし、ワークショップや無料の子ども向け事業などを実施しました。

さらに、上記のほか、公益法人として、前期までの指定管理期間で得られた利益を市民に還元すべきとの考えから、『特別事業等準備金』に積み立て、各施設の周年事業の一部を、この積立金を財源に、指定管理者の事業とは別枠で、財団の独自事業として実施しました。

このように、当財団では、今期の指定管理期間のみならず、その長い歴史の中で、様々な形での事業を展開しており、それらを通じて、老若男女問わず多くの市民の皆様にも、ホールのファンになっていただけているものと考えています。

### 【施設管理】

コロナ禍において、相模原市との連携を密にしながら感染対策に取り組むとともに、利用者である市民の皆様やイベントに対し、きめ細やかな連絡体制を整えることで、支障なく運営することができました。また、施設休止となった際の利用料金の還付手続きやチケットの払い戻しの手続きなども、大きな混乱を生じることなく対応いたしました。

施設利用の基盤となる舞台設備等の維持管理についても、これらを熟知した当財団ならではの迅速かつ適切な修繕を行うことで、機能維持や延命化を図ってまいりました。また、特に文化会館においては、大ホールの音響調整卓更新修繕（8,800,000円）及び舞台機構昇降用インバータ更新修繕（2,970,000円）を当財団として得られた過年度の利益を財源として実施しました。

### 【総括】

今期の指定管理期間は、新型コロナウイルス感染症の流行により、社会経済に様々な影響を及ぼしましたが、そのような中でも、文化芸術が持つ多様な価値が、人々の生活にとって欠くことのできないものであることを、より一層実感いたしました。

当財団では、そうした厳しい環境下であっても、相模原市の公益財団としての使命を果たすべく、文化施設の指定管理に堅実に取り組み、市民の皆様にとって心が躍り感動に溢れる事業展開や、誰もが安全で安心して利用できる施設の維持管理ができたものと認識しています。

また、今後も歩みを止めることなく、当法人の設置目的である文化施設の管理運営をはじめとした様々な取組を通じて、相模原市の文化振興に尽力していく考えであります。

## 9 所管課意見

指定期間の平成31年度から令和5年度にかけては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う施設の利用休止や制限、急激な物価高騰など想定外の事態が続いたが、その都度、柔軟に対応いただき、利用者に対し、安全かつ円滑に施設をご利用いただける環境を提供いただいた。

事業面においても、制限を受けながらも感染症対策を講じ、コロナ禍にあっても、協定で定める規定の回数以上の事業が実施された。文化会館では日本フィルハーモニー交響楽団や劇団四季など芸術性が高い公演や人気公演を誘致しており、南市民ホールやおださがプラザでも各施設の規模や特性を踏まえた事業が実施され、充実した事業内容であったと評価する。

経営面については、ここ2か年は物価高騰の影響もあり、厳しい経営状況が続いているが、過去の利益を設備修繕の実施により還元するなどの貢献をいただいた。

施設の利用率については、感染症の影響で大きく落ち込んだ後、元の水準まで戻っていないため、令和6年度からの現指定期間において、利用者の生活スタイルの変更も踏まえつつ、施設の利用拡大に取り組んでいただきたい。

## 10 選考委員会意見

過年度を通じて、良好な事業の実施状況、高い満足度が評価Aに繋がった。

今後は、コロナ禍を経て、市民の趣向や行動機会がどのように変わったのかを捉えることが重要である。特に大ホールを持つ文化会館は相模原市の代表的なシンボルとして、市民との共存を意識していくことが望まれる。足元の利用者数はコロナ前の30万人超まで回復しているため、今後の黒字化が期待される。

歌舞伎などの伝統芸能公演について、有名な役者や人気の公演を行って既に歌舞伎を知っている人を誘客するよりも若年層にアプローチし、新たに若い愛好家を育てていくことが伝統芸能の未来を繋ぐ。近年はアニメ等とコラボレーションした演目もあるので、学生などを取り込める挑戦的な企画に取り組んでいくことを期待する。

### 総合評価（自動判定）

**A**

(70/100)

